SOFKEN
「人のキモチ」をモノに、カタチに

フレームメーカーが設計した
ファブリックサインの
新たな可能性

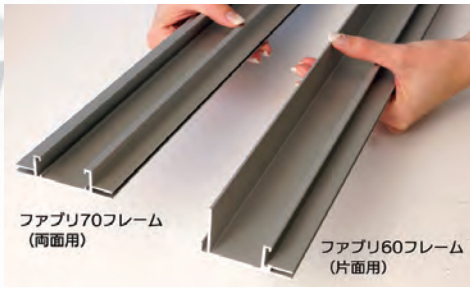
独自デザインの
ファブリックサイン専用フレーム

ファブサインフレーム

FAB SIGN FRAME

基本はフレームデザイン
ソフケンオリジナルフレームから発想する
ファブリックディスプレイ

- ４種類の基本フレーム選択
- 柔軟なLED選択
- 非発光用途の展開
- グリップフレーム連携
- カスタマイズ設計提案



フレームレス

前面をほぼ100パーセントメディアで覆い
MAXサイズでポスター掲示できます。

効果

アクリル板不要で反射による見づらさから解放されます。
ポスターの見やすさは、昼夜24時間継続します。

軽量

全体重量が軽く仕上がるため、設置作業もしやすくなります。
壁面取り付けの現場作業も、少人数、短時間で可能です。
※サイズ、設置環境による

安全

軽量なので、万一の落下や転倒時の危険性も少なくなります。

経費

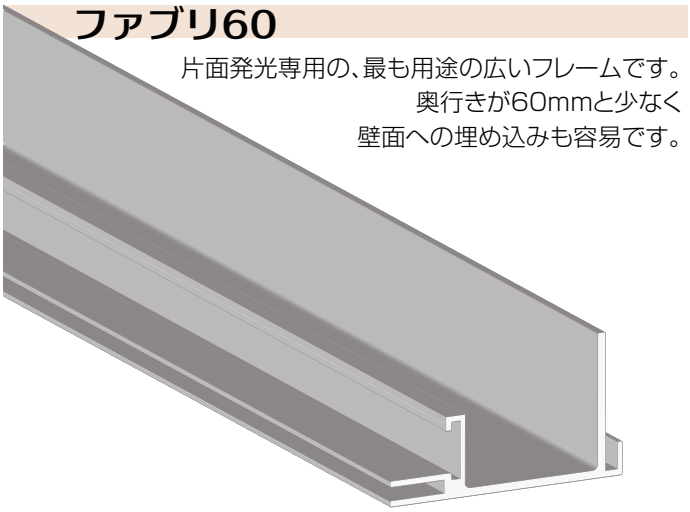
メディアの扱いや交換が簡単です。運送経費も節減できます。

継続

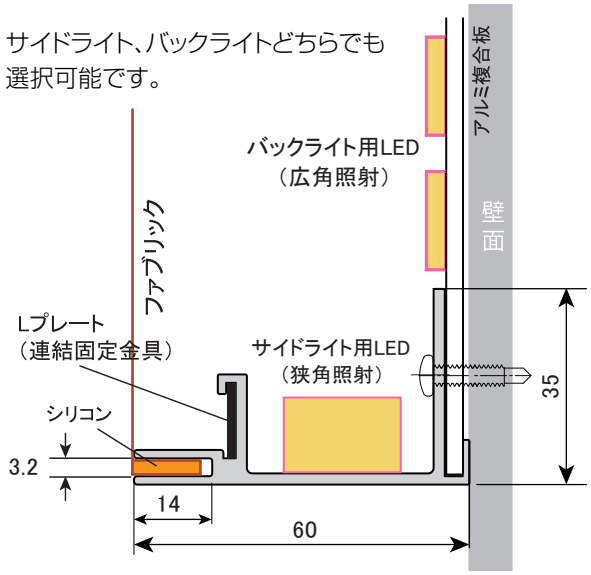
メディアの継続利用により、顧客との長いお付き合いが可能です。

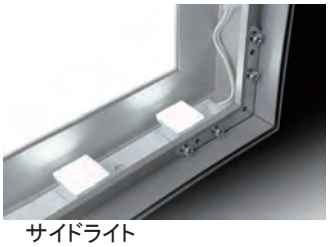
ファブリ60

片面発光専用の、最も用途の広いフレームです。
奥行きが60mmと少なく
壁面への埋め込みも容易です。



サイドライト、バックライトどちらでも
選択可能です。



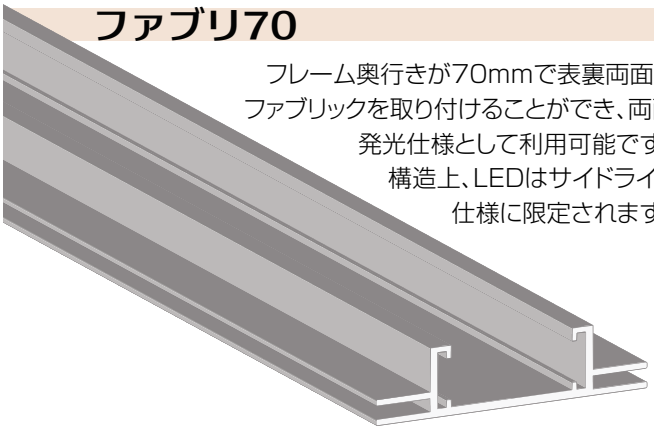

サイドライト

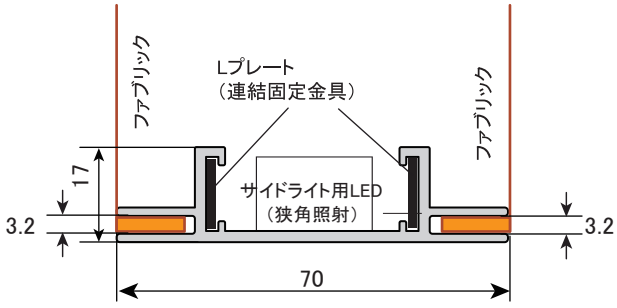
バックライト

ご要望に応じた
カスタマイズ設計も
行っています。

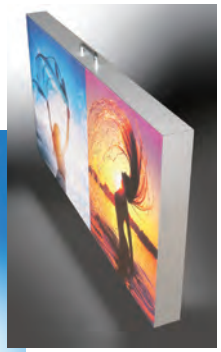
ファブリ70

フレーム奥行きが70mmで表裏両面に
ファブリックを取り付けることができ、両面
発光仕様として利用可能です。
構造上、LEDはサイドライト
仕様に限定されます。





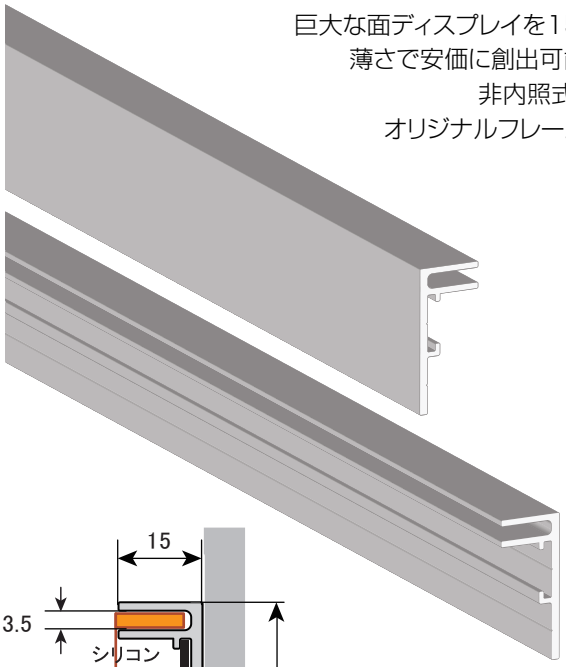
フレーム構造がシンプルで背板が存在しないため、サイズにより
内部に補強フレームを追加して対応する場合があります。

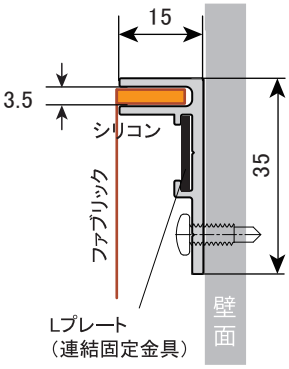


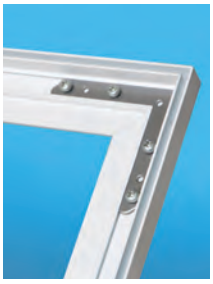
自立スタンドは
カスタマイズ設計
にて対応します。

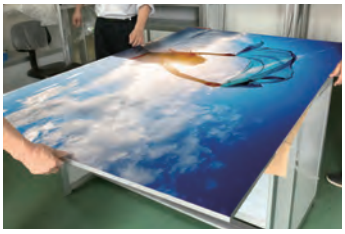
ファブリF

巨大な面ディスプレイを15ミリの
薄さで安価に創出可能です。
非内照式専用の
オリジナルフレームです。



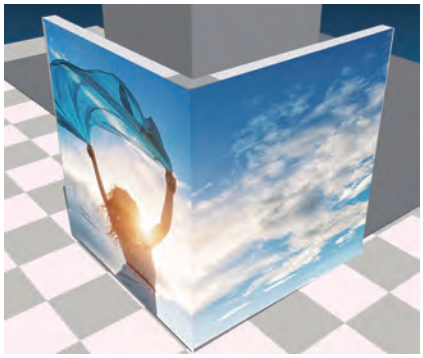






しっかりした壁面があれば、どのような場所にでもファブリックディスプレイを設定可能です。体育館等で通常の額縁パネルと交換すればボール衝突による破壊の危険性も少なくなります。

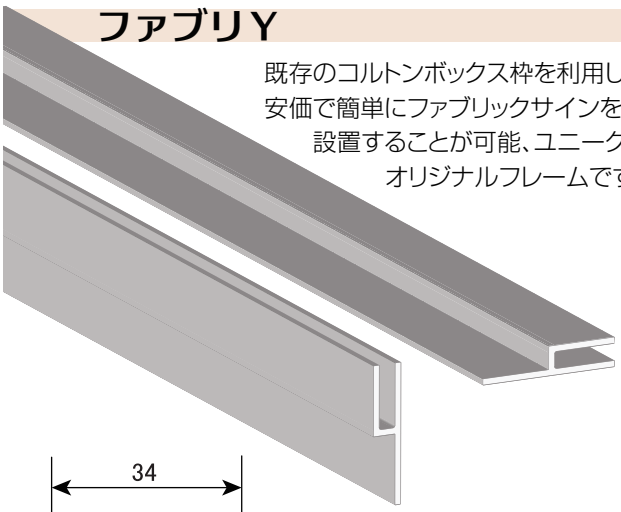
ファブリFを90度に連結させたフレームレスのコーナー

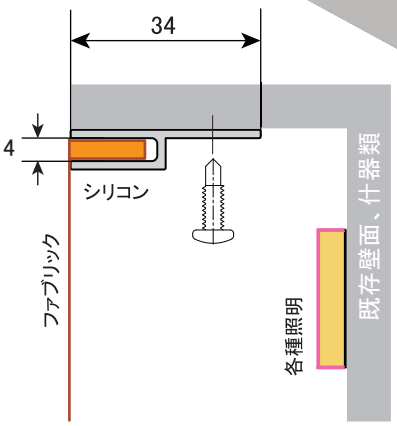


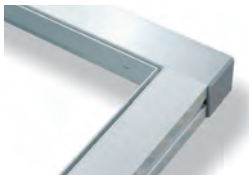
連結にVFフレームを併用

ファブリY

既存のコルトンボックス枠を利用して
安価で簡単にファブリックサインを
設置することが可能、ユニークな
オリジナルフレームです。







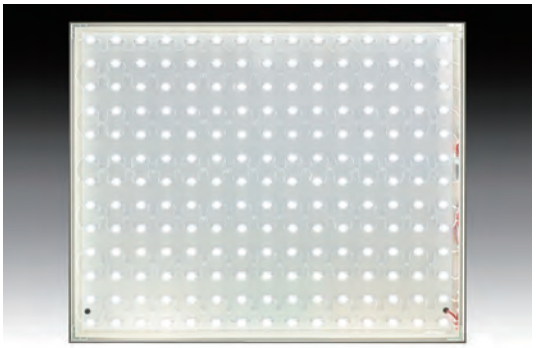
上写真では、グリップフレームのフレーム枠にファブリYを仕込んで試作しています。奥行きのある棚等をそのまま利用してメディアをとりつけることが可能です。背面のLEDも既存設備をそのまま利用できる場合もあります。

LEDモジュール

ソフケンのファブリックサインは、お客様の要望に応じて最適なLEDモジュールをご提案しています。

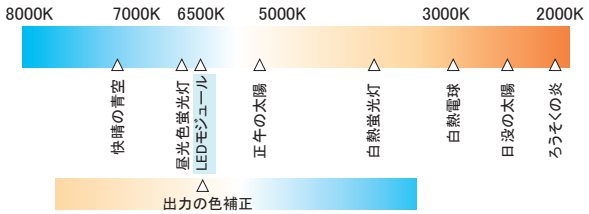
■ 最適なLEDとAC電源を選択

ファブリックサインでは、LEDの設置方法やAC電源の選択によりお見積り額が変わります。お客様のご要望に即したLED、電源を選択し、ご提案させていただきます。



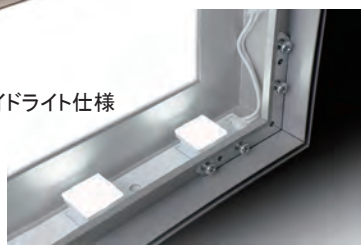
■ LEDの色温度について

LEDモジュールの発色は、ほんの少し青みがかっていいます。色調は色温度K（ケルビン）で示され、LEDは約6500Kに設定されています。ファブリックのメディア出力はこのLED光を通して見た時に正しくなるように調整されています。（下図参照）



※ 色温度（ケルビン）は明るさ（ルックス）とは異なります。
※ LEDの色温度に関して要望のある場合は事前にお問い合わせ願います。

※バックライト仕様



※ サイドライト仕様

※LEDモジュールは仕様が変更される場合があります

ファブリック出力

■ 素材

防炎性のある布地で、しなやかで軽量な素材です。周辺に縫い付けたシリコンにも柔軟性があり、素材全体をソフトに折りたたんでコンパクトに発送可能です。（ターポリン生地とは異なります。）

■ サイズ

ご注文の際は、フレーム外寸でご指定ください。見え寸は外寸からフレームの厚みだけ少なくなります。（約1.5mm／辺）
出力サイズは短辺がロール幅3m以下となり、長辺はロールの長さだけ自由に設定できます。ファブリックの伸び等を考慮して出力されますので、実際の出力サイズはフレームサイズとは異なります。

■ データ入稿

完全版下データにて入稿願います。当社ではデータの確認のみで修正は行いません。画像のリンク、サイズ等最低限のチェックを行い、出力業者に依頼します。

■ 内照式と、非内照式

用途により出力の設定も異なります。事前に内照式（LED組込み）と非内照式を確認し、適切な出力を行います。内照式で光源の色温度を指定される場合は必ず事前に指示願います。

■ フレームへの取り付け

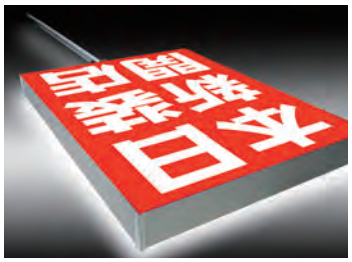
取り扱い説明書と防炎製品認証シールが付属します。
取り付けはお客様側にてお願いします。慣れれば店員の方にもメディアの交換が可能です。
※ 防炎認証シールはファブリックサインの隅に貼ってください。

グリップフレームシステムの活用

ソフケンのグリップフレームシステムはドライバー1本でフレームの組立、分解が可能となるシステムフレームです。さまざまなデザインの基本フレームを組み合わせることで自立スタンドや展示什器等をオリジナルサイズで設計することができます。

■ 自立スタンド等のカスタマイズ設計

ファブリックサインを組み込んだ展示什器や、移動可能な自立スタンド等を1台から設計、製作可能です。



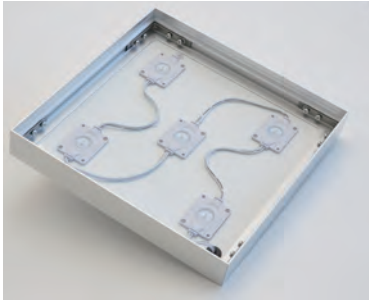
新しいご提案

■ コーナーの角を取る

3Dプリンターによる樹脂パーツをはめ込むことで角の丸いフレームを作成可能です。
メディア出力もそれに合わせて作成します。

■ ミニサイズ設計

小さいサイズの設計も可能です。100V直結のLEDモジュールにより直接コンセントに差し込むことができます。



ファブリックサインのメリット、デメリット

既存のLEDサインとの違いをご理解いただき、そのメリットを活かせるよう、お願いいたします。

●ファブリックサインのメリット

- サイズの自由度が高い
- 背板、 透明板不要
- 軽量で、 設置しやすい
- 表面反射がなく、見やすい
- ファブリックの取り付けが比較的簡単
- ファブリックの運搬、 収納が簡単

●ファブリックサインのデメリット

- 屋外での利用に適さない
  素材が布なので雨風に弱い。
  （天候に問題ない範囲での利用は可能）
- カッターなど鋭利な刃物に弱い
- グラフィックの出力費用が比較的高い
- 布に出力するため小さな文字の可読性に限度がある
- テンションに起因するフレームのたわみ
  （大サイズの場合は内部に補強を加える必要）

●既存 LED サインのメリット

- 過去の実績による安心感
- グラフィックが透明板によって保護されている
- 屋外に対処した構造であれば屋外利用も可能
- ファブリックに比較してグラフィックの出力費用が安い

●既存 LED サインのデメリット

- サイズに応じた透明板や背板が必要
- サイズに限界がある（透明板の限界サイズに依存）
- サイズに応じて重厚な構造設計が求められる
- 大サイズの場合、メディアの梱包や送付に多大な出費
- メディアの交換が容易でない。必要に応じて人件費
- 透明板が周囲の光を反射して見ずらい場合がある

ファブサイン発注の手順

ファブサインは、カスタムメイド（特注品）での受注となります。
ソフケンにご依頼いただければ、フレーム、LED、出力、設置まで
全ての工程を提供可能です。

■ お見積りのための必要な情報を、メール等にてご連絡願います。

- フレームサイズ（フレーム外寸／幅×高さ）
- 内照式（LED有）／非内照式（LED無）
- LED取り付け　要／不要
- 片面発光／両面発光／非発光
- 壁面埋込／壁面固定／自立　他
- フレームカラー　シルバー（標準）／塗装（色指定）
- ファブリック出力　有（完全データ支給）／無
- 使用環境（店舗、展示会、窓際、通路他）

※ フレームのみでの発注も可能です。
ファブリックサインは屋内仕様です。
施工図の提供をお願いする場合があります。

LEDの照射距離が長くなると、フレーム周辺に比べて中央付近の光量が減少する傾向があります。
フレームサイズにより、完組状態でお届けできない場合があります。（チャーター便は除く）
ファブリ60、ファブリ70において、フレームを分割し、現地組立をおすすめする場合があります。
ファブリF,ファブリYは基本部材バラにての出荷となり、組立てはお客様側でお願いいたします。
設置作業まで依頼される場合は、別途設置費用が必要です。
送料は送付先（特に遠隔地）により異なります。お問い合わせ願います。

SOFKEN
「人のキモチ」をモノに　カタチに
株式会社 ソフケン　〒270-1403千葉県白井市河原子240
電話　047-498-1111
ファックス　047-492-7137

メール　sofken@sofken.co.jp
https://www.sofken.co.jp